

授業概要 (シラバス)

専門学校日本ホテルスクール

■科目基本情報

科目番号	MS301	分類	講義科目
授業科目名	デジタル・コミュニケーション	英文授業科目名	Digital Communication
年度	2024年度	年次	昼間部 1年 ホテルSNS科
開講学期	前期	授業の方法	講義科目
単位数	2単位	年間授業時間数	28.8時間
科目区分	専門科目	授業コマ数	24コマ
担当教員名	灰谷 彩花	実務経験なし	備考
経歴	神奈川県内の市役所にて7年勤務、うち広報業務に5年間従事。 その後株式会社NAVICUSにて地方自治体、ゲーム、大手コンビニエンスストア等のSNSアカウント運用サポート、監修を担当。		

■授業・科目情報

学習目標	ホテル・ブライダル業界のDX化の進展を踏まえつつ、その中で用いられているコミュニケーション手法を体験的に概観することを通じて、デジタルマーケティングを本格的に学ぶ下地を作りつつ、デジタル社会でのコミュニケーションを身につける。		
教科書			
授業計画	回数	内容	
	1	授業紹介・オリエンテーション	
	2	伝える力～ビジュアルを用いた自己紹介～	
	3	伝える力～ビジュアルを用いた自己紹介～	
	4	魅力を引き出し、伝える力～インタビュー・ビジュアルを用いた他己紹介～	
	5	魅力を引き出し、伝える力～インタビュー・ビジュアルを用いた他己紹介～	
	6	商品・サービスのネーミングについて	
	7	商品・サービスのネーミングについて	
	8	キャッチコピーの重要性	
	9	SNSライティング	
	10	SNSライティング	
	11	【課題】SNS投稿示唆入れ～改善案検討	
	12	【課題】SNS投稿示唆入れ～改善案検討	
	13	魅力を伝える力	
	14	魅力を伝える力	
	15	CM分析	
	16	ホテル業界におけるPR動画研究	
	17	ホテル業界におけるPR動画研究	
	18	【課題】ホテルプロモーション制作～リサーチ～	
	19	【課題】ホテルプロモーション制作～取材～	
	20	【課題】ホテルプロモーション制作～取材～	
	21	【課題】ホテルプロモーション制作	
	22	【課題】ホテルプロモーション制作	
	23	成果物発表	
	24	まとめ	
授業の進め方	前半ではデジタルコミュニケーションの基礎として重要な「端的に、わかりやすく伝える」「興味関心を生むよう魅力的に伝える」ことを実践を交えて学ぶ。後半ではホテル業界内外の動画を活用したプロモーションについて学び、最終課題では実際のホテルをサンプルにプロモーションに挑戦する。		
試験の実施方法	試験は実施せず、レポートとグループワークの成果物にて評価を行う		
成績評価方法	本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。 ①レポート&グループワーク評価=50%(10ポイント) ②出席率 =50%(10ポイント) 上記の2つの項目をそれぞれ10ポイント(合計20ポイント)に置き換えて、そのポイントに応じてA,B,C,D,F評定を決定する。 尚、前提基準として②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とする。		
関連科目	SNSオペレーション、コンテンツ・クリエイティブ		
参考書	参考書等は授業内で適時案内。		
学生へのメッセージ	ホテル業界の最前線で求められるデジタルコミュニケーションのスキルを、実践的に学べる機会です。 この授業を通して、ホテルの魅力を引き出し、様々な手法での人を惹きつけるコミュニケーションを磨いていきましょう。		

以上